

RPAを活用した共同研究 ～対象業務で約8割の時間削減～ (茨城県つくば市)

取組概要

定型的で膨大な業務プロセスを対象に、「作業時間の短縮(効率化)」と「ミスの少ない正確で的確な処理」の実現を目的に官民共同研究。
 市民税課5業務と市民窓口課1業務の計6業務においてRPA導入の効果測定を行い、導入対象業務では**約8割の時間削減の効果**を確認できた。

人口 230,370人 (H30.1.1現在)

担当 政策イノベーション部
 情報政策課

取組の効果

- ✓ RPAを契機とした業務手順の見直し
 - ✓ 職員が最新ICT等に触れる機会の創出
 - ✓ 共同研究の効果を根拠とした予算計上と調達が可能
- 市民税課1課のみでも、**1,500時間弱の削減効果**を試算



5月10日に記者発表を行いました

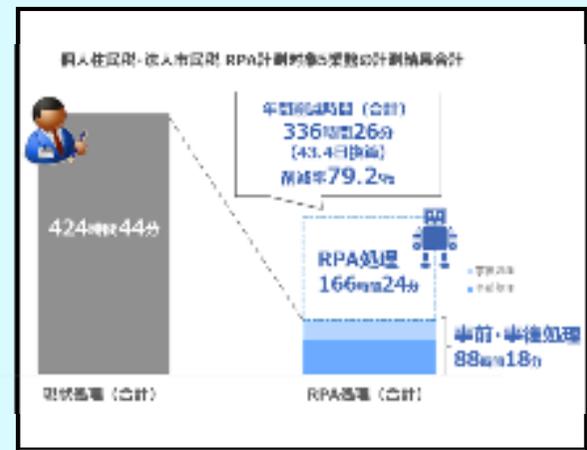
創意・工夫した点

- ✓ 官民のパートナーシップによる共同研究
- ✓ 行政課題発見のための個人アンケートの実施
- ✓ 継続性(内製化)を目指すための職員自らシナリオ作成

他団体へのアドバイス

- ✓ RPAのシナリオは**内製**とし、現場職員が**自主的にシナリオ作成**に取り組めるように**丁寧に説明**

～実績報告書はHPで公開中です～



市民税課5業務で43.4日分の削減効果！